



# シルバーだより

No. 267

平成 24 年 9 月 1 日

荒川シルバー大学

荒川区荒川 3-49-1

岡田芳子

TEL 3801-5740

FAX 3801-5691

## ～ オリンピックの興奮 ～

硬筆・書道教室 講師 松原 淑子

ロンドンオリンピック大会が終わりました。世界中が湧いた日々でした。選手も家族も関係者も、そして各国の国民も手に汗を握って見守りました。勝っても負けても興奮しました。声を張り上げ、体をのり出し、手を振り旗を振り、全身で応援をして競技者と一体となりました。

オリンピア競技は、ギリシャのオリンピアの神殿に祭ってあるゼウスの神に捧げる祭りでした。紀元前 776 年から紀元後 393 年まで続きました。ギリシャの各地から選手が集まり、はだか、



はだしで走ったり、投げたり、跳んだりしました。競技種目は、競争、円盤投げ、走り巾跳び、槍投げ、レスリング、ボクシングなどが主でした。優勝者には、月桂樹の枝で作った冠とオリーブの枝が商品として与えられました。また、選手の像を彫刻して近くの森の中に建てました。ギリシャ彫刻のすぐれた芸術の生まれた機会でもあったのでした。

オリンピア競技は、4 年に 1 度ずつ開かれて 1170 年も続きました。ローマの時代に入り、第 293 回目を開いた翌年、古代オリンピア競技の幕は閉じられ、それから 1300 年後オリンピアの遺跡が発掘され、世界の人々は古代ギリシャのすばらしい文化に驚きあこがれました。

フランスの教育者ピエール・ド・クーベルタン男爵は、スポーツによって若い人達を健康な心身の持ち主にし、スポーツを通じて、世界の平和を実現したいという強い希望から、今の世界でもう一度オリンピア競技を開こうと計画し、1894 年 6 月 23 日各国の代表の満場一致でオリンピア競技の復活を決定しました。近代オリンピック大会は、1895 年 4 月ギリシャのアテネで開かれ 13 カ国 285 名が参加しました。こうしてオリンピックの歴史を振り返りますと、その意義の大きさに敬服します。クーベルタンが『オリンピック大会に於いて重要なことは勝つことではなく、参加することです。人生に於いても重要なことは成功することではなく、努力することです。』と言われた言葉が私達を引き締めます。まさにシルバー大学に参加し、努力している私達は、人生オリンピックの実践者であると自負していいのではないのでしょうか。

## ◆ 昭和の記録 ◆

3月10日空襲

私が9歳の時、父母と七人兄弟で浅草に住んでいた。毎日が空襲の日々。

3月9日の夜、空襲警報のサイレンで外に飛び出た。空は赤く昼間の様で空から落ちて来る焼夷弾の一束が途中で散らばり、家の軒先から燃え上がる。

母は弟二人と私をつれて上野の山に逃げようと向かったが、途中止められ先に行けず、三ヶ所の疎開地の真中に逃げた。(今の入谷南公園)

リヤカーに荷物を載せ逃げて来る人に「リヤカーを捨てなさい！」母は大声を出す。タイヤに火が燃え移り、リヤカーを投げ出し逃げる様子は一台や二台ではなかった。間を開けず焼夷弾が花火の様に落ちて来る。

母は、三人の子供に大きな風呂敷を被せては火の粉を払うのを何度も繰り返した。明るくなり、家族を心配する人の声。廻りを見ると防空壕の中からは蒸焼きの様です。国際劇場の骨組みと上野駅まで一望の焼野原になり、水道管は破損して水が流れ出た。金竜国民学校集合場所に来た時、家族皆の顔を見て安心した。母の機転には今も感謝しています。

14班 佐藤公子

恐ろしかった焼夷弾

昭和20年3月19日から20日にかけて空襲がありました。私は町屋一本松に住んでいました。夜中です。B29の空襲です。父は東京電力に勤めていて泊まりの日でいません。姉と私十二歳です。空が真っ赤です。

焼夷弾が雨のように降って動けません。「君達、逃げないと死ぬよ。」どう歩いたかわかりません。髪の毛はぢりぢり、荷物もいつのまにか落ちてありません。気がついたら荒川土手にいました。手に持っていたのは母の位牌です。母が姉と私を助けてくれたの。荒川土手で朝を迎えました。

歩いて家の前までいくと、父がいました。「生きていたんだね。おまえが死んだら母さんにすまない」と泣いたのをおぼえています。次の日、母の田舎、岩手県に行きました。それからが大変でした。今は平和で幸せです。

46班 石山つめよ

※ 上記はご本人のご了解を得て掲載させていただきました。「昭和の記録」は引き続き募集中です。事務所へお届けいただきたいと思います。

焼野原の東京



## 本の紹介

## ♡ばあちゃんの夏休み♡



梅田俊作/佳子 作・絵

(岩崎書店)

絵本と伝承遊び教室 講師 石崎恵子

「おう、おう、ようきた、ようきた。まってたぞ！」  
 「うんとこさ、あそぼうなあ！」これが最後のページのセリフです。

娘と孫たちがやってくる日、ばあちゃんもじいちゃんも朝早くからそわそわしています。その二人の会話はまるで漫才のよう。孫を待ちわびる思いが満ち溢れ、思わず読み手の顔がほころびます。

待っているながいなが〜い間に、ばあちゃんは楽しく遊んだ子どもの頃を思い出します。村はずれの沼での釣り、亀まで釣れたっけ。虫取りに興じた木登り。涼しい丘の上。もぐりっこ、甲羅干し、サワガニ捕り、仲良しのトメちゃんとたらい乗りしたあの川に、孫たちをつれて行ってやろうと、あれこれ思いを巡らせるばあちゃん。……………

このばあちゃんの子供時代はなんと豊かだったのでしょ。こんな遊び環境を失いたくないですね。よ〜く思い出せば私たちにだってまだまだ豊かな思い出が残っています。ゲームより楽しい世界があるぞ！と、子供たちに伝えていかなくては……………。躍動感のある絵がまたすばらしい絵本です。

……………

### ◎花えにし(花縁)・・・花との出会いも何かの縁ではないでしょうか

#### “ ひ ま わ り ”

ソフィア・ローレン



画面いっぱいひまわり畑とあの名曲で始まるイタリア映画「ひまわり」、主演はソフィア・ローレンとマルチェロ・マストロヤンニ。二人は愛し合い結婚します。夫はロシア戦線へ。戦争が終ったが夫は戻って来ない。妻はロシアへ捜しに行きます。夫は酷寒の中で凍死寸前に若い女性に助けられ、記憶を失い命の恩人の女性と結婚、可愛い娘もいました。駅で夫を見ますが、言葉を交わすこともなく妻は帰国します。

数年が過ぎ、夫は妻に会いに来ますが、妻にも家庭が出来ました。「戦争は残酷だ。何もかも変えてしまう」との言葉を残しロシアへ帰って行きます。



駅が別れの場所として象徴的に描かれています。最後は太陽の下に咲くひまわりと切ないメロディ。戦争の哀しみ、悲惨さ、何度見ても私は心がふるえます。

自分史教室 井口和子

## ◎俳句教室再開のお知らせ

平成 24 年度休講いたしました俳句教室を、25 年度に再開いたします。  
講師は、田中克子氏にお願いいたしました。先生の 40 数年間にわたり詠まれた句をのせて、先生のご紹介に代えさせていただきます。

草上たにじょうに春はるの野の花はなを籠かごにして  
天界てんがいに向むかひかいて上のぼる蟬せみ時とき雨あめ  
豎琴じゆきんの滝たきに落おち葉はの降ふりそそぎ



## 9 月 の 行 事 予 定

期 日	行 事	プログラム
27 (木)	朗読教室 第二回 発表会 入場料：無料	今を生きて ～あなたへのメッセージ～
会場：サンパール荒川三階 小ホール 時間：午後 2 時		

## ◆◆◆◆◆ 学 園 日 誌 ◆◆◆◆◆

8 月	1 日	常任理事会	20 日	真土教室使用願提出
	〃	役員会・講師会(学園祭)	22 日	広報部・企画会議
	3 日	ムーブ 町屋・学園祭打合せ	27 日	広報部・編集会議
	9 日	広報部・編集会議	26～28 日	研修旅行・福島の旅
	10 日	学園祭共催依頼書提出	27 日	シルバーだより 267 号作成
	2・16・30	朗読教室・発表会練習	30 日	新英講師・盆踊り練習

## ※ 事務局だより ※

① 9 月の変更教室について ※ ( ) 内は受講会議室

◆ 朗読・午前教室：6 日 (第 1)、13 日 (第 3)、20 日 (第 1)

朗読・午後教室：13 日 (第 3)、20 日 (第 1)

◆ 硬筆教室：9 月の講義はありません。

24 日の講義は取消です。(8/29 に変更済)

(メールアドレス) [arakawa-silver@dream.jp](mailto:arakawa-silver@dream.jp)

(ホームページアドレス) [arakawa-silver.com/](http://arakawa-silver.com/)

(事務所) T E L 03-3801-5740 F A X 03-3801-5691

室長・田原

